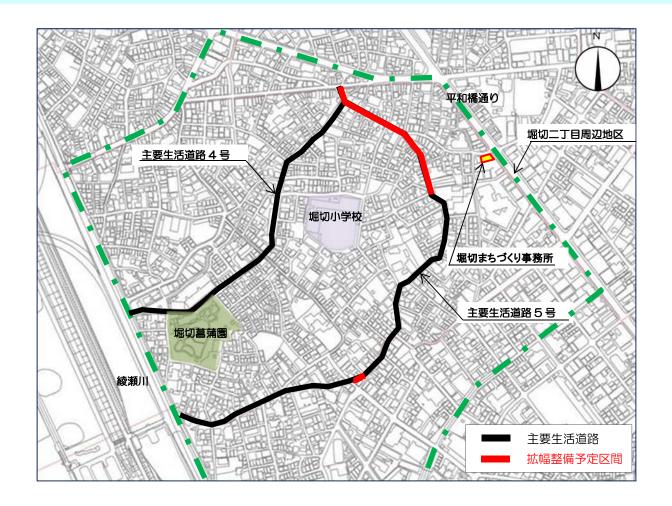
密集事業案内図



密集事業に関する問い合わせ先等

堀切二丁目周辺及び四丁目地区の密集事業は、平成28年度から独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)と協働で取り組んでいます。

●まちづくり事務所の設置について

主要生活道路の拡幅整備に伴う用地取得や生活再建に関するご相談等の窓口として、新たに「堀切まちづくり事務所」を開設しました。

住 所:葛飾区堀切2-66-15 フジモトビル2F(上図参照)

開設日:令和3年2月22日

ご質問・ご相談などがございましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。



独立行政法人都市再生機構(UR都市機構) 東日本都市再生本部 密集市街地整備課

担当 髙橋・林原・立崎・西村(電話番号:5671-2401)



葛飾区 都市整備部 都市計画課 密集地域整備第三係 【区役所 4 階】 カカばやし せき カねこ

4 階】 カカばやし te かねこ 担当 若林・関・金子(電話番号:5654-8599)

堀切二丁目周辺地区防災まちづくり

主要生活道路5号線 沿道の皆さま

沿道ニュース



令和3年2月

発行 : 葛飾区 都市整備部 都市計画課 密集地域整備第三係

密集事業を進めています

写真は用地取得後の道路整備状況です。用地取得を行った箇所については道路の拡幅整備(道路 L 形側溝の移設、道路の舗装工事)を行っております。

引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

【道路整備前の状況】



【道路整備後の状況】



用地取得範囲

堀切二丁目周辺地区では平成 27 年度より密集事業を開始し、道路拡幅整備、建替え支援などによる防災まちづくりに取り組んでいます。

密集事業においては、災害時に安全な避難や円滑な消防活動を行うために必要となる道路を「主要生活道路」と位置付け、4ページ目に示す赤色の区間を幅員6メートルとなるように拡幅整備を行います。

その際、必要となる道路用地について、事業にご協力いただける方には、土地売買代金をお支払い します。また、拡幅整備によって建物等が影響を受ける場合には補償金をお支払いします。

なお、新型コロナウイルスの状況を踏まえ、感染防止対策を十分とりながら進めてまいります。

『沿道ニュース』では、拡幅整備を予定している主要生活道路の沿道の方々を対象として、密集事業に関する情報をお伝えしております。是非ご一読ください。

皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。

用地取得・補償等の基本的な考え方

拡幅整備にご協力いただける場合、現在の道路や拡幅する道路の線(道路拡幅線)、土地や建物等の状況に応じて、以下の考え方により用地取得・補償いたします。

●用地取得・補償の例

門・塀等に拡幅線がかかる場合

物件等の調査をもとに、門・塀等の撤 去移設等に必要な費用を基準に基づいて 補償し、道路用地として区が取得させて いただきます。

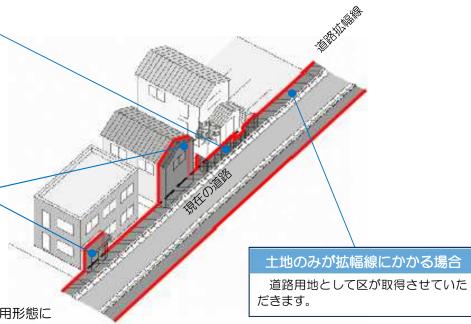




建物が拡幅線にかかる場合

建物等調査をもとに、移転又は改築をしていただくための方法を検討し、その方法に応じて必要な費用を基準に基づいて補償し、道路用地として区が取得させていただきます。

※敷地の広さ、建物等の配置、構造、利用形態によって補償内容は異なります。



用地取得・補償等の流れ

平成 28、29 年度は道路拡幅にかかる土地の状況を把握するために『用地測量』を実施しました。 平成 30 年度より順次、建物等調査を実施しています。

建物等調査からのスケジュールは以下に示す通りです。

また、建物等調査及び用地取得・補償の説明、契約の締結等の手続きにつきましては、一つ一つ、皆さまへご説明を行いながら進めてまいります。

一般的な年間スケジュール

<現在>

<翌年度5月頃>

1)建物等調査の ご協力依頼 2) 建物等調査 の実施 3) 調査結果 の確認

<12月~1月頃>

4)補償金等のご説明

5) 契約に係る 検討

6) 契約の締結

7)補償金の お支払い①

8) 建物等移転 工事の実施 ⇒用地の引渡し

9)補償金のお支払い②

:権利者ご自身で行っていただく事項

): 葛飾区が行う事項

※スケジュールは権利者ごとに異なります

建物等調査について(お願い)

「用地取得・補償等の流れ」に記載のとおり、拡幅部分に建物や工作物等がある場合、補償費を算定するために「建物等調査」へのご協力をお願いします。

建物等調査は、随時訪問等でご協力のお願いに伺い、ご承諾いただいた方から実施してまいります。お急ぎの方は個別にご相談ください。実施する日程については個別にご案内します。

<留意事項>

- 敷地内、建物内に入らせていただく調査となるため、権利者の立ち会いをお願いします。
- ・調査は概ね半日~1日で終わります。
- •調査の際は、記録のため各部屋の部材や設備等について写真撮影を行いますので、予めご了承ください。
- ・建物等調査から用地取得・補償の説明までに、資料作成や補償内容を検討するため、数カ月のお 時間を頂きます。
- ★なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止に細心の注意を払いながら、調査を実施いたします。 また、感染拡大状況により、調査を延期させていただく場合がございます。

密集事業に関する一般的な質問

- Q. 密集事業の事業期間はいつまでですか。
- A. 密集事業の事業期間は**平成27年4月~令和7年3月**です。

事業期間を過ぎると建物等の補償金をお支払いすることができなくなります。

また、建て替えについては地区計画に基づいて行っていただきます。

- Q 堀切二丁目を対象に施行されている地区計画はありますか。
- A. 平成28年3月15日付 堀切二丁目周辺及び四丁目地区防災街区整備地区計画が施行されています。詳細は当区ホームページもしくは当区都市計画課都市計画係までお問い合せください。
- Q. 用地取得はどのように進めていくのですか。
- A. 本事業は権利者とのお話し合いのもと、ご理解をいただきながら道路拡幅用地を取得させていただくものです。用地取得に関する一般的なスケジュールは2ページ目をご確認いただくか、問い合わせ先までご連絡ください。
- Q. 用地を譲渡する場合の補償金はどのように算定されるのですか。
- A. 現在の道路や拡幅する道路の線(道路拡幅線)、土地や建物等の状況に応じて個別に補償金を算定します。基本的な考え方は2ページ目をご確認いただくか、問い合わせ先までご連絡ください。